

製品名: SPINK1 (15I10) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe18195**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,IF-P 1:100-1:200
分子量	9kDa

抗原情報

遺伝子名	SPINK1
別名	PCTT; PSTI; SPINK1; Spink3; TaTI; TCP;
遺伝子 ID	6690.0
SwissProt ID	P00995
免疫原	ヒト SPINK1/P12 の組み換えタンパク質

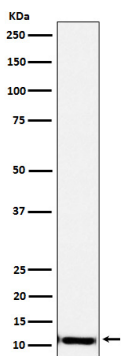
背景

抗トリプシン活性を示すセリンプロテアーゼ阻害剤 (PubMed:7142173)。膵臓において、トリプシン触媒による酵素前駆体の早期活性化を防ぐ。抗トリプシン活性を示すセリンプロテアーゼ阻害剤 (PubMed:7142173)。膵臓において、トリプシン触媒による酵素前駆体の早期活性化を防ぐ (類似性による)。

研究分野

-

画像データ



ヒト膵臓溶解物における SPINK1 発現のウェスタンブロット分析。